

牛も喜ぶ、福井のお米

(一足先に稲刈りが始まりました。)

食用米の収穫に先駆けて、牛の餌となる飼料用稲の収穫が8月初旬から本格的に始まります。今年度は県内で約4.7haが収穫され、秋頃から牛への給与が始まります。7月28日には福井市荒木新保の水田で機械の調整のため10aを収穫しました。



飼料用稲って、な～に？

食用米と同じ栽培方法で育ち、稲のモミが完熟する前にモミと茎葉を丸ごと刈り取り、密封して発酵させることで、牛の嗜好性も良い質の高いエサとなります。